

JAMA/JAPIA			3D_Evolution	
重要チェック項目 (20 項目)		推奨値	チェック項目	備考
3.2.1.2	セグメント間の折れ	折れ角度 $\leq 0.01^\circ$	G1 連続性	JAMA/JAPIA 準拠
3.2.1.4	微小曲線/セグメント	微小長さ $\leq 0.01\text{mm}$	小さすぎるセグメント	JAMA/JAPIA 準拠
3.2.1.6	曲線の自己干渉	曲線内最短距離 $< 0.01\text{mm}$ 弧長距離 $>$ 当事者合意値	自己交差	JAMA/JAPIA 準拠 弧長距離は考慮しない
3.2.1.7	重複曲線	重複判定距離 $\leq 0.01\text{mm}$ 重複長さは当事者合意値	重複エレメント	JAMA/JAPIA 準拠 重複部分があるか否か
3.2.2.2	サーフェスパッチ間の折れ	折れ角度 $\leq 0.01^\circ$	G1 連続性	JAMA/JAPIA 準拠
3.2.2.4	微小曲面/サーフェスパッチ	面積 $\leq 0.0001\text{mm}^2$	小さすぎるセグメント	幅でチェック
3.2.2.5	狭い曲面/サーフェスパッチ	幅 $\leq 0.01\text{mm}$	小さすぎるセグメント	JAMA/JAPIA 準拠
3.2.2.7	縮退した曲面/サーフェスパッチ	$0.00001\text{mm} \leq$ 縮退辺長さ $\leq 0.01\text{mm}$	小さすぎるセグメント	JAMA/JAPIA 準拠
3.2.2.10	曲面の自己干渉	曲面内最短距離 $< 0.01\text{mm}$ 測地線距離 $>$ 当事者合意値	自己交差	JAMA/JAPIA 準拠 測地線距離は考慮しない
3.2.2.11	重複曲面	重複判定距離 $\leq 0.01\text{mm}$ 重複面積は当事者合意値	重複エレメント	JAMA/JAPIA 準拠 FACE でチェック
3.2.2.16	曲面のねじれ	近接点の法線ベクトル内積 < 0	ツイスト	JAMA/JAPIA 準拠 角度指定なので 90° 指定
3.2.3.1	微小エッジ	エッジ長さ $\geq 0.01\text{mm}$	小さすぎるエッジ	JAMA/JAPIA 準拠
3.2.4.1	エッジ間の隙間	隙間 $\leq 0.01\text{mm}$	エッジの近接	JAMA/JAPIA 準拠
3.2.4.2	エッジループの自己干渉	エッジループ内最短距離 $< 0.01\text{mm}$ 弧長距離 $>$ 当事者合意値	自己交差エッジ	弧長距離は考慮しない
3.2.5.1	エッジとベース曲面の隙間	隙間幅 $\leq 0.01\text{mm}$	-	*1
3.2.5.3	微小フェイス	面積 $\leq 0.0001\text{mm}^2$	小さすぎるエレメント	幅でチェック
3.2.5.4	全体的に狭いフェイス	幅 $\leq 0.01\text{mm}$	小さすぎるエレメント	JAMA/JAPIA 準拠
3.2.5.7	重複フェイス	重複判定距離 $\leq 0.01\text{mm}$ 重複面積は当事者合意値	重複エレメント	JAMA/JAPIA 準拠
3.2.6.1	フェイス間の隙間	隙間幅 $\leq 0.01\text{mm}$	G0 連続性	JAMA/JAPIA 準拠
3.2.7.1	微小ソリッド	体積 \leq 当事者合意値	-	*2

*1 読込んだ時に自動修正されます。

*2 微小ソリッドが発生する場合はマルチソリッドのケースであり、3D Evolution はファイルをオープンした時点でマルチソリッドはマルチボディに分割され「微小ソリッド」の判断、削除が容易にできます。